IPEA/ JP

## 特許協力条約に基づく国際出願 国際予備審査請求書

第Ⅱ章

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

-					
	国際予備審查	機関記入欄	PCT		
国際予備審査機関の確認		請求費の受理の日	13.7.04		
			文领		
第 I 欄 国際出願の表示			出願人文 <del>は代理人</del> の曹類記号 PA5199PCT		
国際出願番号	国際出願日 (白. 月. 年)		優先日(最先のもの) <i>(日. 月. 年)</i>		
PCT/JP03/15551	04. 12. 2003		10. 01. 2003		
<sup>発明の名称</sup> サーマルヘッド制御方法および装置並びに孔版原紙ロール					
第 Ⅱ 欄 出願人					
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国 名も記載)		電話番号: 029-887-9773			
理想科学工業株式会社 Riso Kagaku Corporation		ファクシミリ番号: <b>029-887-9741</b>			
	〒105-0004 日本国東京都港区新橋2丁目20番15号 2-20-15, Shinbashi, Minato-ku, Tokyo, 105-0004 Japan		加入電信番号:		
	<b>,</b>		出願人登録番号:		
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 JAPAN <sup>住所(国名):</sup> 日本		<sup>住所(国名):</sup> <b>日本</b> 国	JAPAN		
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)					
大島 健嗣 OSHIMA Kenji					
〒300-0333 日本国茨城県稲敷郡 理想科学工業株式会社			•		
			da, Amimachi, Inashiki-gun, Ibaraki		
国籍(国名): 日本国 JAPAN		<sup>住所(国名):</sup> 日本国 JAPAN			
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)					
磯崎 貴   ISOZAKI Takashi					
〒300-0333 日本国茨城県稲敷郡  理想科学工業株式会社					
			da, Amimachi, Inashiki-gun, Ibaraki		
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 JAPAN		<sup>住所(国名):</sup> <b>日本国</b>	JAPAN .		
▼ その他の出願人が続葉に記載されている。					

様式PCT/IPEA/401 (第1用紙) (2004年1月版)

国防	出	預番	号
----	---	----	---

2

PCT/JP03/15551

第Ⅱ欄の続き 出願人					
この第『欄の続きを使用しないときは、この用紙を国際予備審査請求費に含めないこと。					
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)					
大橋 盛雄 OHASHI Morio	•				
〒300-0333 日本国茨城県稲敷郡阿見町若栗西神田	1339番2号				
理想科学工業株式会社 商品開発研究	אדל Wakaguri-Nishikanda, Amimachi, Inashiki-gun, Ibaraki				
300-0333 Japan	wakayun-wishikanua, Amimachi, mashiki-yun, ibaraki				
000-0000 Subani	:				
•					
   南蘇 <i>(</i> 用名):	住所 (国名): 口士団 IADAN				
<sup>国籍(国名):</sup> 日本国 · JAPAN	日本国 JAPAN				
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記	載;あて名は郵便番号及び国名も記載)				
国籍 <i>(国名)</i> :	住所 <i>(国名)</i> :				
   氏名(名称)及びあて名: (姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				
氏石(石林)及じめて石・(姓、石の順に記載,広八は公式の元主な石林を記	似,のく石は野使毎写及び国石も記載/				
	•				
	# · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
·					
国籍(国名):	住所 (国名):				
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記	載:あて名は郵便番号及び国名も記載)				
	•				
国籍 (固名):	住所 <i>(国名)</i> :				
その他の出願人が他の続葉に記載されている。					

( <u> </u>	(				
	国際出願番号				
· <b>3</b>	PCT/JP03/15551				
第皿欄 代理人又は共通の代表者、通知のあて名					
下記に記載された者は、					
既に選任された者であって、国際予備審査についても出願人を代理する者である。	·				
今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共通の代表者は解任された。					
既に選任された代理人又は共通の代表者に加えて、特に国際予備審査機関に対する手続きのために、今回新たに選任された者である。					
氏名(名称)及びあて名:(姓、名の順に記載;法人は公式の完全な名称を記載;あて名は郵便番号及び国名も記載)	7 電話番号: 045-475-2623				
弁理士(7318) 柳田_征史 YANAGIDA Masashi	ファクシミリ番号:				
→ 弁理士(9046) 佐久間 剛 SAKUMA Tsuyoshi 〒222-0033 日本国神奈川県横浜市港北区新横浜3-18-3	045-475-2674				
新横浜KSビル 7階 柳田特許事務所	加入電信番号:				
YANAGIDA & ASSOCIATES, 7F, Shin-Yokohama KS Bldg., 3-18-3, Shin-Yokohama, Kohoku-ku, Yokohama-shi, Kanagawa 222-0033 Japan 代理人登録番号:					
通知のためのあて名: 代理人又は共通の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載して	いる場合は、レ印を付す。				
第Ⅳ欄 国際予備審査に対する基本事項					
補正に関する記述:*					
1. 出願人は、次のものを基礎として国際予備審査を開始することを希望する。	·				
山願時の国際出願を基礎とすること。					
明細費に関して出頭時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とする	ること。				
請求の範囲に関して出り、出願時のものを基礎とすること。					
特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した説	明費も含む)を基礎とすること。				
特許協力条約第34条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。					
図面に関して	ステレ				
14的 四万米の第3年来の死に在立り、これとれた間止を基礎とする					
2.   出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。					
3.					
4.   出願人が国際予備審査を規則 5 4 の 2. 1 (a) に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。					
*記入がない場合は、1)補正がないか又は国際予備審査機関が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に予備審査が開始され、 2)国際予備審査機関が、目解取又は予備審査数集費のには関始的に補正(原本又は写し)を受領していまいませ、これにの補正を考慮して予備審査が開始又は持行される。					

国際予備審査を行うための官語は 日本語 であり、

■際予備審査を行うための言語は 日本語 であり

■際出願の提出時の言語である。

国際調査のために提出した翻訳文の言語である。

国際出願の公開の言語である。

国際予備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第V欄 国の選択

この様式を用いてされた国際予備審査の請求は、指定され、かつPCT第Ⅱ章に拘束される全ての締約国を選択する国際予備審査の請求となる。

4	頁	PCT/JP03/15551			
第VI欄 照合欄					
この国際予備審査請求督には、国際予備審査のために、第IV欄に記載する言語に 下記の費類が添付されている。	こよる	国際予備審查機関 記入欄 费爾 未受領			
<ol> <li>国際出願の翻訳文</li> <li>特許協力条約第34条の規定に基づく補正書</li> <li>特許協力条約第19条の規定に基づく補正書(又は、要求された場合は翻訳文)の写し</li> <li>特許協力条約第19条の規定に基づく説明書</li> </ol>	: 枚				
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し	•				
この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。  1.	8.  その他 (費類名を具体的に	な形式による配列表 な形式による配列表に関連するテーブル			
国際予備審査請求費の実際の受理の日					
2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求費の受理の日の訂正後の日付					
規則82により認められる。	6.	認められている規則 54 の 2.1(a)の期限 事の受理。 間の経過後の国際予備審査請求費の受理			
国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日:					

国際出願番号

様式PCT/IPEA/401 (最終用紙) (2004年1月版)